

「海上豪雨生成で実現する集中豪雨被害から解放される未来」プロジェクト

実証実験「人工降雪に係る予備実験」

報告会のご案内

内閣府ムーンショット型研究開発事業の目標8「2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現」のプロジェクトでは、予備的な実証実験を1月に富山湾近海の上空にて実施いたしました。

つきましては、地域の皆さまやご関心をお持ちの方々を対象に、成果報告会を開催いたします。最新の研究成果を直接お聞きいただける機会ですので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2026年

3月2日(月) ①14:00～15:30 (受付:13:45～)
②18:30～20:00 (受付:18:15～)

場所

富山県民会館509号室

〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4番18号

web開催

オンラインzoomにて同時開催します

※オンライン参加の方には、お申込み後、zoomのURLをお送りいたします。

お申し込み

下記の申込みフォームよりお申込み下さい。

※当日参加も可能です。

<https://forms.gle/SwtkiVbQUKQmVyQ46>

QRコードからも
お申し込み
いただけます



雪雲制御の予備実験について

本予備実験は、近年頻発する集中豪雨による被害を少しでも減らすことを目指し、将来的な雪雲制御の可能性を探る取り組みです。

2050年までに、豪雨による災害の抑制を目標に、降雨・降雪の可能性のある雲を集中させない方法（オーバーシーディング）効果の実証のための実験を計画しています。

本報告会では、予備実験の実施内容や結果について報告させていただきます。

主催

ムーンショット目標8 プロジェクト「海上豪雨生成で実現する集中豪雨被害から解放される未来」
プロジェクトマネージャー 小槻峻司（千葉大学環境リモートセンシング研究センター）

共催

株式会社たがやす

後援

富山県、千葉大学、富山大学、富山県立大学

お問い合わせ

運営事務局 株式会社たがやす（担当：鈴木・栗原）
TEL: 076-481-6399 / Mail: info@tgys.co.jp